

様式

## 県立川越特別支援学校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

### 1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中学部 高等部	児童生徒数	(男)173 (女)66	計 239
ホームページ	<a href="http://www.kawagoe-sh.spec.ed.jp/">http://www.kawagoe-sh.spec.ed.jp/</a>					
アクセス	J R川越線南古谷駅より徒歩30分 西武新宿線本川越駅、東武東上線川越駅東口、J R川越線東口より西武バス川越グリーンパーク行き古谷上バス 下車徒歩10分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の障害や発達に応じた、持てる能力の開花を積極的に図る教育活動。</li> <li>・高等部では、認識・社会性及び将来の進路を見据え、「職業」を3つのグループに分けて実施。一人ひとりに合わせた作業学習を実施。</li> </ul>					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部、学年を超えた仲間の中で、協力し合い楽しみながら取り組む運動会。</li> <li>・小・中・高のステージ発表やゲーム等で盛り上がる文化祭(かわYO!祭)。</li> <li>・特別支援学校陸上競技大会・バスケットボール大会・サッカー大会に、選抜した選手が出場。</li> <li>・遠足、宿泊学習、野外体験学習、社会体験学習、交流会、進路見学、産業現場等における実習などを通じた経験領域の拡大。</li> </ul>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学部、学年ごとの授業参観を年1回以上実施</li> <li>・11月には全校で土曜授業参観の実施</li> <li>・保護者向け進路説明会や施設見学会の実施</li> <li>・近隣小学校との交流及び共同学習</li> <li>・市内合同学芸会発表</li> </ul>					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職は1割、施設などの利用が9割となっている。</li> <li>【企業就労】サービス業(スーパー・食品の品出し、前出し) 特例子会社(ベッドメイキング、清掃)</li> <li>【福祉的就労】川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、上尾市、佐山市、さいたま市、志木市の障害者支援施設に就労</li> <li>小学部・中学部の生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学している。</li> </ul>					

（ 児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の状況 ）

### 本校の魅力！

**豊かな学びで児童生徒の可能性を伸ばし、自立と社会参加に向けた生きる力を育み、共生社会の実現に向けて地域と連携する学校**



小学部 国語



中学部 調理



高等部 数学



小学部 修学旅行



中学部 社会体験学習



高等部 修学旅行



# 県立川越特別支援学校 ~ 児童生徒の成長物語 ~

## 《概要》

- ・昭和47年4月、県下初の知的障害児が通学する県立学校として開校
- ・小学部、中学部、高等部の3つの学部
- ・個々の障害や発達に応じ、持てる能力の育成を図る教育活動
- ・児童生徒は、1市1町からスクールバスや電車、路線バス等を利用して通学
- ・平成20年4月、県立川越初雁高校内に川越たかしな分校（高等部単独）開校
- ・平成21年4月、条例改正により埼玉県立川越特別支援学校に校名変更

## 《学校行事》

運動会・かわYO!祭は、小学部・中学部・高等部合同で行われます。例年大盛況です。



## 【小学部】

- 「自分でやってみよう」
- 「元気な体をつくろう」
- 「友だちと楽しくあそぼう」



## 学校教育目標

かんがえる子 つづける子 つたえあう子

## 目指す学校像

豊かな学びで児童生徒の可能性を伸ばし、自立と社会参加に向けた生きる力を育み、共生社会の実現に向けて地域と連携する学校

## 重点目標

- 1 障害特性を踏まえた指導の充実と豊かな学びの実現
- 2 特別支援教育の専門性の発揮と社会に開かれた教育課程の実施
- 3 自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実
- 4 尊敬と対話に基づく安心・安全な学校づくり

## 【中学部】

自分で考え行動する。  
健康な心と身体をつくる。  
仲間と協力する。



## 【高等部】

共生社会を目指し、生きる力の基礎を育む  
～生涯学習の基、健康で豊かな人生を楽しめる  
主体的な青年を目指して～

- a 社会参加に向けた進路の充実
- b 社会に開かれた教育課程の実現
- c 専門的な教科指導
- d 生徒指導の充実



## 《作業学習》

中学部・高等部には『作業学習』があります。  
「農園芸」・「紙工芸」・「手工芸」・「木工」・「陶芸」の5つの作業班で活動しています。  
作業学習は、実社会につながる学習です。それぞれ専用の特別教室があり、設備内容の充実度は、県内でもトップクラスです。製品は、文化祭などで販売し、大変好評を得ています。



## 《地域との連携～共生社会の実現に向けて～》

地域における理解者・支援者を増やし、児童生徒が卒業後も自身の力を最大限に発揮できる地域づくり

- ・福祉・医療・労働などの関係機関と連携した支援の充実
- ・支援籍学習の拡大と充実
- ・交流及び共同学習(学校間交流)の充実(川越市立古谷小学校、埼玉県立川越総合高校)
- ・小中学校・高等学校教員等への支援・研修協力による障害理解の推進
- ・公開講座・ボランティア講座の充実による地域への情報発信と理解推進
- ・地域の社会福祉協議会との連携・協力

## 《部活動》

中学部には部活動があります。  
運動部・ダンス部・レクリエーション部

## 《クラブ活動》

高等部で総合的な探求の時間に取り組んでいます。  
太鼓部・ダンス部・球技部・運動部  
パソコン部・ウォーキング部・芸術部・芸術部  
希望者をつのり、特体連の大会に参加しています。